

広報

くりやま 8

2022.8.1 VOL.1355

月号

Pick Up

くりやま夏まつり (9ページ)

マイナポイント第2弾 (20ページ)

栗山学び隊 (11ページ)

依田 七海さん (北海道介護福祉学校)

北間 耀さん (栗山高校)

きらり栗山人 (36ページ)

金岩 和恵さん (金岩商店・中央2)

表紙

広報の仕事体験
栗山高校インターンシップ

特集

胆振東部地震から4年
地震を考える



胆振東部地震から4年 今、地震を考える



施設のひび割れ（図書館）



地割れの発生（湯地）



外壁に亀裂がはいった
リサイクルセンター（共和）



町ブランド推進課
杉本 整昭 主幹

— 当時の町総務課の防災担当であった、杉本整昭主幹（現町ブランド推進課）に話を聞きました。

平成30年9月6日午前3時7分頃の地震発生との連絡を受け、いち早く役場庁舎に向いました。栗山町職員防災初動マニュアル「地震編」に基づき、①町職員の参集者の把握、②庁舎の被害状況の把握、③第2警戒配備体制である「災害対策連絡会議」を役場に立ち上げ、この会議は10回にわたり行いました。

当時の主な対応として町内の被災情報の把握をはじめ、指定避難所開設の調整、発電機、食料、毛布などの備蓄品の配送や準備を行いました。

あの頃をふりかえる

栗山町では、カルチャープラザ「Eki」やスポーツセンターといった公共施設16カ所を指定避難所として開設しました。また、北海道電力へ停電復旧状況の確認をしながら、ブラックアウトへの対応として町民へ広報活動（広報車、消防署サイレン、町ホームページへの掲載など）を行いました。

経験したことのない災害下で特に苦労したのは「町民の皆さんに向けての情報伝達」です。地震発生から数日後、今回の対応について聞き取りを行ったところ、さまざまな声がありました。多かったのは、広報・情報伝達に関する意見です。電話が不通となり、役場への連絡ができなかったこと、インターネット上でのデマ情報の拡散など。そんな中で防災ラジオの導入を求める声も多くありました。

現在町では、コミュニティ放送局（FM）開局に向けて準備を進めており、町民の皆さんにラジオを配布し、災害時には、即時に行政からの情報提供・伝達手段の充実を図ります。



地域情報や災害情報を提供するコミュニティ放送局（PRイベントのようす）



令和2年に新設された非常用発電機（カルチャープラザ「Eki」）

今後災害が起きた際には、広報車や町ホームページなどの従来の発信を行いながら、ラジオを「地域限定の防災メディア」として、皆さんを救う役割を担えるよう進めていきます。

平成30年9月6日午前3時7分、北海道胆振地方中東部を震源とする地震が発生。北海道全域での停電「ブラックアウト」や、道路の液状化など、道内各地で甚大な被害を引き起こしました。

また、今年の3月16日には、福島県沖地震が発生し、本町の姉妹都市である宮城県角田市で震度6弱の揺れを観測。住宅の全壊、道路の地割れなど、甚大な被害をもたらしました（角田市の被害状況の詳細は広報くりやま6月号で紹介しています）。

近年、全国各地で頻発している「地震による災害」。今回の特集では、胆振東部地震の経験を踏まえ、現在活動を行っている方々へ取材を行い、災害に対する「備え」「意識」について話を伺いました。



地域の繋がり



松風第6町内会
畠山 和久さん

プロフィール
松風3丁目在住。自主防災組織立ち上げに尽力。現在は、松風第6町内会の防災部長を務め、地域の防災意識の向上に取り組んでいる。

「防災活動は自分のためであり
まちのためでもある」

避難行動要支援者名簿

災害発生時、避難の際に特に支援が必要な方の情報を共有するための名簿です。

●登録されると

名簿は左記に共有され、日頃のコミュニケーション活動や防災活動に活用されます。

●共有先

栗山町、栗山警察署、南空知消防組合消防署、町社会福祉協議会、民生委員・児童委員、町内会・自治会

町民から見た当時の話

「近年で最も大きな揺れを感じ、すぐに飛び起きました。家を見てみると、食器棚内の食器は飛び出し、外の土留めブロックが倒れるなどの被害がありました」と畠山さん。ブラックアウトで電気の重要性も再認識する機会になったといいます。

畠山さんは、町内会の防災部長を務めていており、その日は午前8時頃から地区の見回りを行いました。「町内会員宅の訪問や、避難行動要支援者名簿(※

自主防災組織

自主防災組織は、町民が「地域の安全を地域で守る」という意識にもとづき、自主的に結成し、日頃の防災活動を行っている組織を指します。畠山さんの所属する松風

団体から見た当時の話

4年前の地震の際は、震源である厚真町に向き、炊き出しなどの支援を行う予定であったとのこと。

会員や近隣の関連団体とも連絡を取り合い、準備を進めていましたが「現地の事情で直前で中止となりました。何もできなかった」と当時を振り返ります。

災害への「学び」「備え」 まずは経験してほしい

「地震発生以降、主催する研修会の参加者は急増し、防災への関心が高まっていることを感じた」といいます。

「防災グッズや災害食なども、実際に触れる経験がないと分からないものが多い。いざというときに動けるのはそうした知識を持つていることが必要だと思います」と話します。



災害食や避難時の意識について講話を行う
(令和元年：町育成会主催「リーダー研修」)



経験すること

栗山町赤十字奉仕団

防災活動や献血事業など「明るく住みよい社会を築く身近な奉仕従事」を目的として活動しています。日赤フェスティバルでの炊き出しや防災訓練の協力、研修会の主催や参加など、さまざまな活動を行っています。今回、委員長の坂口さんほか5人の役員の方々からお話を伺いました。



「活動を通して 助かる命を助けたい」

栗山町赤十字奉仕団
坂口 由紀子さん

プロフィール
北学田在住。本業である農業に従事しながら、令和元年度より奉仕団に加入。令和3年度より奉仕団の委員長に着任し、活動を行っている。

団体以外の活動でも、役員たちは日頃から、訪問や近所同士とのコミュニケーションなど「地域での繋がりも備えの一つとして必要だと思います」と語ります。

今後の活動や町民の皆さんに伝えたいことを聞くと「自主研修などの活動を通して学びを深め、助かる命を助けたい。そして、町民の皆さんも防災に関わる経験をまずは少しでも積んでもらえれば」と話していました。



日頃の「備え」

消防から見た当時の話

地震直後、職員はすぐに署に集まり、町内の見回りを行いました。「信号は止まっていて、これまで体験したことがない状況下で巡回したのを覚えています。また、厚真町へ5人が出勤し、任務にあたりました」。

町内では救急車の要請やホームタンクの転倒などがあつたという「ホームタンクは北海道特有のもので、地震によって火災や公害などの『二次災害』を引き起こさないように対応した」とのことでした。

災害への「備え」

栗山町のハザードマップ（※下記）を活用し、自分の住んでいる家や周辺にどんな危険性が潜んでいるかを把握することが大切です。今回のようにホームタンクが倒れる事例は何度も起きていますので、足が固定されているか、家につながっている管の劣化具合などをご確認ください。

また、防災グッズは、夏と冬で必要なものも代わってきます。定期的な点検をしつつ用意することが必要です。

「ハザードマップの確認など
普段からの備えを心掛けて」



南空知消防組合消防署
高松 徹さん

プロフィール

中央3丁目在住。平成4年に消防士として採用され、現在は警防係長を務める。胆振東部地震の際は、厚真町への災害地派遣を経験している。

阪神淡路大震災の時は、電気の復旧後の通電により火災が多く発生しました。避難時はブレーカーを落とすだけでなく、コンセントを外すことで火災のリスクを減らすことができます。

災害に強い栗山と一緒に

私たち消防職員は、さまざまな災害に備えた訓練や町内の施設の安全点検、町内会・団体などで防災講座を行ったりしています。皆さんを救うことが私たちの使命です。一緒に災害に強い栗山を作りたいと思います。

栗山町総合防災訓練

町では、地域と各防災関係機関・団体が連携・協働した中で、災害に強い安心安全な地域づくりの推進と地域住民の防災意識の向上を図ることを目的に「総合防災訓練」を行っています。

今年は、松風中央まちづくり協議会を対象に、地震を想定した訓練を行います。

災害が起きた時に落ち着いて行動するためには、経験と知識を広げることが必要です。
ご自身やご家族の生命、大切な財産を守るため、防災訓練に参加してみませんか？

【実施予定内容（見学自由）】

◆日時 ※雨天中止です。
9月4日（日）

午前8時～11時半

◆場所

栗夢広場（スポーツセンター横）

◆対象地域

松風中央まちづくり協議会（松風第6～9町内会、睦町内会）

◆訓練内容

ポンプ車による放水訓練、火災模擬実験（天ぷら火災模擬実験）

【町民の皆さんへ】

当日、緊急速報メールの配信を行います。大きな音が鳴りますが、訓練ですのでお間違えのないようご注意ください。



◆災害体験・展示

煙体験、防災グッズ展示など

町総務課
広報・防災・情報グループ
☎7501

日頃の備えこそが「防災活動」



防災訓練、足を運んでみませんか？

ハザードマップ
やガイドブック
はこちら



●栗山町ハザードマップ
栗山町内で土石流や洪水の恐れがある箇所、また、その際に避難する場所について地図で示したものを記載しています。
内容は、町ホームページで公開しているほか、町の防災ガイドブックにも掲載しています。



3年ぶりの復活「くりやま夏まつり」

7月23日・24日の2日間、「くりやま夏まつり」が行われました。3年ぶりの開催となった今年は、はらっぱ広場駐車場を会場に行われ、2日間で約8,000人が来場。12店舗が出店した「うまいもん広場」のほか、かさおどり、銭太鼓、カラオケ発表会、北都プロレスなどさまざまな催しが行われ、会場を終始盛り上がりを見せていました。

祭

3年ぶりの全校・全園「有観客開催」

6～7月にわたり、町内の小学校および保育園・こども園で運動会が行われました。今年は3年ぶりに町内すべての運動会が有観客で行われ、子どもたちは日頃の練習の成果を十分に発揮し、徒競走、お遊戯、よさこいなど、集まった保護者たちの前で頑張る姿を披露しました。

動

笑顔があふれた2日間



地域に根差した介護福祉士を目指して

よりた ななみ
依田 七海さん（北海道介護福祉学校 2 年）

枝幸町出身。枝幸高校を卒業後、小学校の頃から憧れていた介護の道を志そうと、栗山町での学びを選びました。「進学を決めたのは資格取得を助言してくれた高校の先生や、オープンキャンパスで介護学校の雰囲気の良い肌で感じたのがきっかけです」と話します。

7月に2年次最後の実習が終了。介護の現場で働く職員たちの姿を見て「忙しい中でもコミュニケーションを常に大切にしていて。まだまだ私は消極的な面があるので、学んでいきたい」と振り返ります。



部活・勉強に全力、悔いなく過ごす

きたま よう
北間 耀さん（栗山高等学校 2 年）

北間さんは、男子バスケットボール部に所属。2年生2名、1年生2名、マネージャー2名で練習に励んでいます。小人数ながらも和気あいあいとした雰囲気です。

2年生は練習メニューの考案や指示出しなど、リーダーとして日々奮闘中。「初心者」の1年生たちの成長に驚いています。

また、取材をすることで、多くの地域の方と関わることで、良くなった。記事を書くことは、使う言葉や文法などを考え、人に伝える文章を書く大変さを知ることができました。

また、北間さんは勉強に力を入れており、部活と両立しながら得意科目の数学を中心に学びを深めています。今後の抱負を聞くと「勉強も部活も悔いなく過ごし、楽しさを感じながらこれからも頑張りたい」と話していました。

Report

広報のしごとを体験

7/13.14 栗山高校就業体験（インターンシップ）

私たち、新米広報担当です



わかばやし あみ
若林 愛美さん

栗山中出身。役場にお堅いイメージがありながら、広報の仕事を楽しみにインターンを希望。将来に活かせるように頑張りたいと話していました。



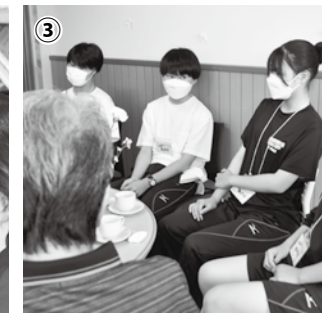
かわにし りな
川西 里奈さん

南幌中出身。広報関係の仕事に興味があり、アルバイトやボランティアの経験で培ったコミュニケーション能力を活かす場としてインターンを希望。



きたがみ まい
北上 麻衣さん

栗山中出身。生徒会活動で、企画運営や進行の経験もあり、実際に仕事をするのやりがいを感じたいと思い、インターンを希望。



①谷田製菓で取材②町子育て支援センター「スキップ」のインターン生が取材③特別養護老人ホーム「くりのさと」で取材④カメラ撮影の練習で訪れた栗山公園の花（すべてインターン生が撮影したものです）

今回の活動の内容

（北上さん）

私たちは栗山町役場のインターンシップに訪れ、広報の仕事を経験しました。初日にカメラの使い方や撮影の練習で栗山公園とハサンベツ里山に行き、2日目は取材を行い、町ホームページに掲載する記事を書きました。写真を撮ることや聞くことを考えて実際に取材することにやりがいや楽しさを感じました。

広報の仕事を経験して

（若林さん）

カメラの撮り方で、印象が全然変わることには驚きました。練習で景観を撮るのも楽しかったですが、自然体の人の写真を撮る方が、楽しかったです。

また、取材をすることで、多くの地域の方と関わることで、良くなった。記事を書くことは、使う言葉や文法などを考え、人に伝える文章を書く大変さを知ることができました。

今回の経験を将来に

（川西さん）

もともと広報関係の仕事にとっても興味があったので、今回学んだことや体験したことを活かして、将来の仕事を考えていきたいと思っています。

また、記事の作成で学んだ語彙力を受験などにも活かしたと思います。2日間ありがとうございました。



皆さん、2日間ありがとうございました。（広報担当より）

栗高生の作成
記事や当日の
様子はこちら



皆さんの悩み、お聞きします

ケアラーの窓から Vol.8

「話すコト」の大切さ

相談する・・・といっても、何を話していいのかわからないときもあると思います。まずは日々の生活について少し詳しく話してみませんか？

声に出して「話すこと」で、今まで気づかなかった自分の気持ちや考え方に気づくことができるかもしれません。その中で「実は困っていること」を一緒に探しましょう。こころの健康を保つために「話すこと」は大切です。

【相談窓口】 町福祉課、町社会福祉協議会

【相談ダイヤル】 ※①～③の窓口は平日 8:30～17:15 です。

①子どもの相談 町子育て支援センター「スキップ」 ☎ 72-1280

②高齢者の相談 町地域包括支援センター ☎ 73-2255

③障がいの相談 町福祉課福祉・子育てグループ ☎ 73-2222

④ケアラーの相談 町社会福祉協議会（専用ダイヤル）

☎ 72-2121（月・水・金/午前）



町地域包括支援センター
そがわ まゆみ
十河 真弓 保健師



町のケアラーの
最新情報はこちら

栗山公園 だより Vol.173

アンケートに
ご協力お願いします！



毎年、来園者の皆様を対象に、アンケートのご協力をいただいています。「こんなのがあったらいいな」ここを直してほしい！」などなど、ご意見やご感想を聞かせていただくと嬉しいです。

皆さんのアンケートをもとに、より良い公園づくりを目指しています。少しずつではありますが、お客様の声を実現できるよう、取り組んでいきたいと思っています。

栗山公園へ足をお運びの際には、ぜひ、スタッフまでお声かけ下さい。お待ちしております。

【期 間】 7月23日(土)～8月31日(水) 10:00～17:00

【受 付】 なかよし動物園

アンケート用紙・ペグシル・バインダーを用意しています。○印をつける簡単なアンケートです。ご意見やご感想、良いアイデアなど自由に記入するスペースもありますので、ぜひ、お聞かせ下さい。

【問い合わせ】 栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】
★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>



栗山の史跡・モニュメントをひも解く

令和4年3月に町史『栗山町史第三巻（平成史）』が刊行され、「町史編さん室」としての業務は終了しました。広報くりやまでの毎月掲載していたコラムも、ご愛読いただきありがとうございました。

そして・・・これからは新しい資料の発掘を中心に「町史資料調査室」と名前を変え、栗山の歴史・文化に関わる情報などを発信していきます。

テーマは、栗山の史跡とモニュメント、彫刻やオブジェなどの紹介。辞典では、モニュメントとは「政治、社会、文化的な事件や人物を記念するために造られる建造物・碑・像など」とされています。町内には、東北帝国大学農科大学当時の「成墾記念碑」、米坂ヒデノリ氏の彫刻、開拓記念公園のオブジェを含め、たくさんの歴史財産や作品が残されています。

普段はあまり気に留めることもない、まちや施設の風景に溶け込んだ史跡や彫刻作品を、改めて見直す機会となれば幸いです。

町史の隠れ家 vol.1



町史資料調査室

研究員 青木 隆夫



▲駅前商店街のマスコットオブジェ
「アリバー」

No.72

新しい力で栗山を元気に
地域おこし協力隊です



情報発信プランナー
もちづき たかふみ
望月 貴文 隊員



協力隊の活動は
Facebook で発信中！

アナログとデジタル、それぞれ本質に迫る情報を

6月に愛媛県内子町で「全国広報広聴研究大会」が開催されました。全国からの猛者が集まるこの大会に私も町広報担当職員と参加。パネルディスカッションでは全国のトップを走る5人のプロから、広報に対する情熱や愛が語られました。

それぞれの議論から「住民のために良い広報誌を書きたい」という思いを垣間見ることができ、彼らの話を聞いていると「広報誌は見えない努力の結晶であり、妥協無きこだわりの産物」であることを大会を通じて実感できました。

私が運営している町公式note「くりやまのおと」も7月に1周年を迎えました。自らnoteを通じて情報発信をする自治体が増えて

おり、デジタルの世界では住民や自治体職員による生の情報が発信されている場面も多くあります。

昨今、「情報のデジタル化」が叫ばれていますが、アナログの広報誌がこれからも必要な情報誌であることには変わりありません。情報発信プランナーとして、アナログ・デジタル両面から栗山町の本質に迫る情報を発信できるよう、町広報担当職員と連携していきます。



▲研究大会の様子（愛媛県内子町）

「くりやま生活応援券」参加店を募集します

町では、コロナ禍における原油価額や物価高騰により影響を受けている町民の負担軽減を図り日常生活を支援することを目的に、町内の店舗等で商品購入などの際に使用できる「くりやま生活応援券」を発行します。

このたび、生活応援券を使用することができる事業所及び店舗（参加店）を募集しますので、登録を希望される場合は、期限までにお申し込みください。

【参加店募集概要】

□参加資格

- ①栗山町内に店舗・事業所を有すること ②くりやま生活応援券参加店募集要項を遵守できること
※募集要項は「町ホームページ特設サイト」にてご確認ください。

□対象となる業種

小売業、飲食業、サービス業等 ※一部取り扱いをしない業種・商品等があります。

□申込方法

- くりやま生活応援券参加店登録申請書**に必要事項を記載し、提出してください。（郵送、FAX 可）
※「登録申請書」は町ホームページ特設サイトからダウンロードできます。
※町内に複数の店舗を有している場合は、個別の店舗ごとに申請してください。

□登録手数料及び換金手数料

登録申請及び換金処理に伴う参加店の手数料負担はありません。

□申込期限

第1次締切：8月15日(月)まで 最終締切：令和5年1月31日(火)まで

※第1次締切までに申し込みをされた場合は、対象者に交付する生活応援券に同封する参加店一覧リーフレットに店舗名を掲載します。第1次締切以降に申し込みをされた場合は、町ホームページ特設サイトのみでの掲載となります。

詳しくは、町ホームページ特設サイトをご参照ください。

<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/soshiki/53/18076.html>



町ホームページ
特設サイトはこちら

事業概要

【名 称】	くりやま生活応援券	【使用店舗】	募集要項に基づき登録された町内の事業所及び店舗
【発行主体】	栗山町	【使用範囲】	商品の購入や飲食、その他サービスの利用など
【発行冊数】	11,300 冊（予定） （1 冊：300 円× 10 枚）	【使用期間】	令和 4 年 11 月 1 日(火)から令和 5 年 2 月 28 日(火)まで
【交付対象者】	全町民	【使用方法】	支払金額 1,000 円につき、生活応援券 1 枚の利用とします。※生活応援券のみの利用はできません。
【交付額】	1 人：3,000 円 （額面 300 円の券を 10 枚交付）		

募集に際し、不明な点がございましたら、担当課まで問い合わせ下さい。

【申込先・問い合わせ】

町ブランド推進課観光・賑わい推進グループ

中央 3 丁目 16 番地（旧岡嶋商店）TEL：76-7787 FAX：76-7782

元気が一番

保健のお知らせ

【問い合わせ】町住民保健課健康推進グループ ☎ 73-2256



町内の健康器具を紹介



町では、「SWC（スマートウェルネスシティ）～歩きたくなる『まち』～」を目指して、令和元年度に町内 3 か所 6 台の健康器具を設置し、令和 3 年度は新たに 4 か所 10 台を設置しました。

それぞれの器具には使用方法など記載して説明書を備え付けられています。運動不足の方、気分転換やリフレッシュしたい方、ウォーキング前後のストレッチ、ウォーキング中の休憩などにご活用ください。

●SWC（スマートウェルネスシティ）とは？

SWC は、誰もが健幸（身体面の健康だけでなく、人々の生きがいを感じ、安心安全で豊かに生活）になれるまちを指します。

新・健康器具「わき伸ばし」を紹介

●ポイント-1- わき腹のストレッチが可能

バーをつかみ、体を倒すことでわき腹をストレッチする器具です。器具に背を向けて体をひねることで、胸～肩甲骨の周りのストレッチもできます。

●ポイント-2- 負荷の調整・痛む角度にご注意

足を置く場所・角度を変える事で負荷を変えられます。肩が傷む角度に腕を動かさないように注意しましょう。

【設置場所】

中央 1 ～駅北広場、中央団地、旗矢金物店横 中央 3 ～原っぱ広場

※その他の設置器具も体の柔軟性や筋力維持に役立ちます。



熱中症を予防しよう

熱中症は、体温調整能力が十分に発達していないお子さんや、暑さや水分不足に対する感覚機能や体の調整機能が低下している 65 歳以上の方は、特に注意しましょう。屋外でのマスク着用は熱中症のリスクが高まります。散歩、通勤、通学などではマスク着用は不要ですが、2m 以内の会話では必要です。また、のどが渇いていなくても水分をこまめにとりましょう。

熱中症予防 声かけプロジェクト

熱中症は、下記に気を付ければ防ぐことができます。声を掛け合い、熱中症を予防しましょう。



（出典）熱中症予防声かけプロジェクト



事業者・農業者の皆さまへ

事業者（運送・宿泊・製造分野）への支援を行います

町内の運送・宿泊・製造事業者に対して、支援を行います。申請期限は9月30日(金)です。

①栗山町運送事業者支援金

1事業者 20万円＋台数×加算額（5,000円～30,000円）

●支給対象者

令和4年6月1日以前から町内で道路運送事業等を行っている法人または個人事業主

②栗山町宿泊事業者支援金

基本額（10万円～20万円）＋（客室数×加算額1万円）

●支給対象者

令和4年6月1日以前から町内で宿泊事業を行っている法人または個人事業主

③栗山町製造事業者支援金（1事業者20万円）

●支給対象者

令和4年6月1日以前から町内で製造事業を行っている法人または個人事業主

※詳しくは下記窓口または町ホームページでご確認ください。1事業者1回までの申請です。

【申請先・問い合わせ】町ブランド推進課 商工・労働グループ ☎73-7516

農業者への支援を行います

町内で営農している農業経営体に対して、支援を行います。申請期限は12月30日(金)です。

栗山町原価価格・肥料高騰等対応農業経営緊急支援金（1農業経営体10万円）

●支給対象者（主たる営農地が栗山町で次のいずれかに該当する者）

- ・栗山町の認定農業者、認定新規就農者 ・販売農家
- ・町内に本店または主たる事務所を有する農業法人

●支給要件

申請時に営農をしている農業経営体で、前年度の農産物販売金額が年間50万円以上

※詳しくは下記窓口または町ホームページでご確認ください。1農業経営体1回までの申請です。

【申請先・問い合わせ】町産業振興課 農林業振興グループ ☎73-7515



イベント主催者の皆さまへ

栗山町イベント共通ガイドラインの運用を終了しました

町内のイベント主催者及び参加者が、自発的に新型コロナの感染拡大防止に向けた取り組みを行うため、コミュニティ活動や地域経済の活性化につながる安心安全なイベント実施を目的として、町内イベント主催者で構成する有志により令和2年6月に策定し、これまで運用してきました。

しかし、昨今の感染症に関する社会情勢や国及び北海道より示されている感染防止策などの状況を踏まえ、本ガイドラインは一定の役割を終えたものと判断し、運用を終了しました。今後のイベント開催は下記の北海道庁ホームページをご参考のうえ、実施の判断や感染防止策をご検討ください。

■北海道庁ホームページ「イベントの開催制限について」

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/covid-19/event_corona_0914.html

【イベント開催に関する問い合わせ】町ブランド推進課 観光・賑わい推進グループ ☎76-7787



町民の皆さんへ

3つの行動とワクチン接種のお願い

感染症
対策

1. 普段から

三密回避・人との距離・マスク着用・手指消毒・喚起

- ・混雑している場所や感染リスクの高い場所ではできる限り避けて行動しましょう。
- ・普段会わない方や重症化リスクの高い方と接する際は、基本的な感染防止対策を更に徹底しましょう。
- ・他の都府県への移動に際しては、基本的な対策を徹底し、移動先での感染リスクの高い行動を控えましょう。



2. 飲食では

短時間、深酒せず、大声出さず、会話の際はマスク着用

- ・特に大人数や普段会わない方との飲食の際は、より一層徹底しましょう。
- ・北海道飲食店感染防止対策認証店（右記QR）を利用し、飲食店等の感染防止対策に協力しましょう。



3. 感染に不安を感じる時は

ワクチン接種の有無にかかわらず、検査の受診を

発熱等の症状がある場合は、外出や移動を控え、かかりつけ医などの医療機関を受診しましょう。町内では、栗山赤十字病院の発熱外来（☎72-5084）をご利用ください。

【無料検査実施薬局（抗原定性検査）】※事前予約制です。検査は、無症状の方に限ります。



日本調剤栗山薬局（☎72-2000）
毎週水曜 16:00～17:00



ロイテ調剤薬局（☎72-5222）
平日 15:00～19:00



ナカジマ日赤前店薬局（☎72-7935）
毎週火曜 14:00～16:00

3回目接種をお済みでない皆さんへ



若年者であっても、感染後の後遺症や重症化するケースが報告されています。皆さん自身を守るだけでなく「家族」「友人」「高齢者」など、大切な方を守ることもつながります。
積極的に3回目のワクチン接種をご検討ください。

【問い合わせ】町新型コロナウイルス対策室 ☎76-7065

音楽と笑いの空間 清水ミチコさんのトーク&ライブ

タレントの清水ミチコさんによるトーク&ライブ（カルチャープラザ運営実行委員会主催）が7月2日、カルチャープラザ「Eki」で行われました。町内外から約280人が参加。松任谷由実さんをはじめとした著名人のものまねやピアノ演奏など、終始笑いとお熱気があふれる空間となりました。



大聖寺で3年ぶりの開催 初夏祭「のんのさんの縁日」

継立の大聖寺で、初夏祭「のんのさんの縁日」が6月25、26日に行われました。新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催。境内には、焼き鳥やかき氷などの露店が並んだほか、ステージ上ではバンド演奏や、栗山のり太鼓の披露などが行われ、会場は大いに盛り上がりしました。



朝日4丁目が2連覇 第61回全町ソフトボール大会

第61回全町ソフトボール大会（町教育委員会主催）が6月21日～7月1日で行われました。町内から6チームが参加し、日頃の練習の成果や親睦を深める機会として各地域から6チームが参加。雨による順延もありましたが、決勝戦では去年に続き朝日4丁目が旭台に勝利し、見事大会連覇を果たしました。



里山の自然を満喫 町内の小学校でネイチャーハイク

町内小学校の授業の一環として「ネイチャーハイク」が6月～7月にハサンベツ里山で行われました。児童たちは、虫や樹木、水辺の生き物観察などを行い、自然と触れ合う貴重な体験となりました。栗山小学校3年の清水凛南さんは「みんなで草むらの虫探しが楽しかった」と笑顔で話していました。



大きな羽を広げて 小学校でオオムラサキが羽化

角田・継立小学校の児童たちが育てた国蝶オオムラサキが無事に羽化しました。オオムラサキ館から幼虫2匹を借り受け、約2か月の間、全員で協力して飼育。継立小学校2年の古川れいらさんは「たくさん水やりをしたので可愛いオオムラサキが見れてよかった」と笑顔で話していました。



設立50周年 南空知消防組合消防演習

南空知消防組合設立50周年記念消防演習が7月3日、栗夢広場で行われました。演習には栗山、由仁、南幌、長沼4町の消防団員445人が参加。役場横から分列行進が行われ、その後50周年を記念して各町の消防団によるポンプ操法、はしご乗り、ケガ人の救出訓練が実施されました。



農業の知識・技術を学んで くりやま農業未来塾第11期開塾式

くりやま農業未来塾（栗山町農業振興公社主催）の開塾式が6月24日、役場で行われました。同塾は若手農家の育成を目的とし、これまで20年間で58人の卒業生を輩出。第11期となる今回は6人が入塾し、農業の基礎知識や経営戦略など、さまざまな分野を2年間で学んでいきます。



聴き方のコツを学ぶ ケアラーサポーター養成講座

ケアラーサポーター養成講座（町社会福祉協議会主催）が6月22日、総合福祉センター「しゃるる」で行われました。講師に北海道総合福祉センター理事長の五十嵐教行さんを迎え「話の聴き方のコツ」についてご講演いただきました。町民約60人が参加し、傾聴に関わる学びを深めました。



ご自身（スマートフォン・パソコン）での申込方法

「マイナポイントアプリ」 をダウンロード



ダウンロードは
こちらから

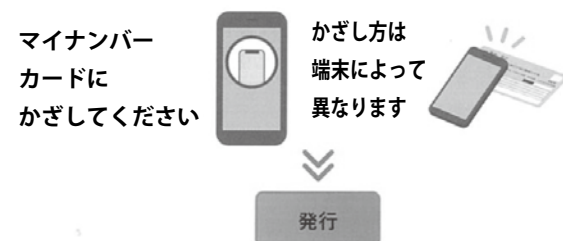


マイナンバーカード読み取りの仕方

マイナンバーカードの申請時or受取時に
ご自身で設定した「数字4桁のパスワード」を入力



スマートフォンの下へ
マイナンバーカードをセットし、カードを読み取り



決済サービス選択のしかた

対象の
決済サービスを検索

好きな決済サービスを1つ
選択し、利用規約を確認



申込情報入力のしかた

「決済サービスID」
「セキュリティコード（必須）」
「電話番号下（下4桁）（任意）」
を入力します。



マイナンバーカードを取得して

最大 **20,000** 円分の
ポイントがもらえる！



ポイントを貰う条件は？

マイナンバーカードの
新規取得等で

5,000 円分

健康保険証としての
利用申込みで

7,500 円分

公金受取口座の
登録で

7,500 円分

マイナポイントの申込方法

～どうやったらポイントは貰えるの？～

●パターン①

ご自身のスマートフォンで申し込む



【必要なもの】
・マイナポイントアプリ
※手順は次ページを参照

【必要なもの（共通）】
・マイナンバーカード
・4桁の暗証番号
・ポイントを入れたい決済サービス
（キャッシュレスカード、QRコード
決済など）
※一部対象外のカードがあります。
・口座番号が分かるもの（通帳など）
※保険証は不要です。

●パターン②

ご自身のパソコンで申し込む



【必要なもの】
・カードリーダー



申込方法は3パターン！
ご自身の手続きしやすい
方法をお選び下さい。

●パターン③

役場、郵便局、コンビニなどで直接申し込む

※混雑状況により、当日受付できない場合があります。あらかじめご了承ください



【必要なもの】
・上記の共通事項と同じ

【手続きスポット】
・市町村窓口 ・郵便局 ・auショップ
・ドコモショップ ・セブン銀行 ・みずほ銀行
・ヤマダ電機 ・イオングループ ・ローソン 等
※一部対応していない箇所もございます。

よくある質問・お知らせ

Q. ポイントの申請はいつまでできますか？

A. ポイント申請期限は令和5年2月末までですが、マイナンバーカードの申し込みを令和4年9月末までに済ませる必要があります。お早めのカード取得をおすすめします。

Q. 申請後、ポイントはいつ貰えますか？

A. 申請後、ポイントが付与される時期は、ご自身がポイントを入れたい決済サービスによって異なります。ポイントが反映されない場合は、該当店舗やカード会社にお問い合わせください。

～ ぜひご利用ください～

【夜間窓口のお知らせ】

8月25日(木) 17:15～19:00
※マイナンバーカードの交付などのため
ポイントの申請は行えません。

【問い合わせ】

- マイナンバーカード申請・夜間窓口について
町住民保健課住民グループ ☎ 73-7509
- マイナポイントの申込について
町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501

第26回参議院議員通常選挙結果

第26回参議院議員通常選挙が7月10日に行われ、有権者98,988人の60.68%にあたる60,006人が大事な一票を投じました。

投票率は、前回の参議院通常選挙よりも0.1ポイント増加で60%台を維持しました。町全体の投票結果および各選挙の開票結果は次のとおりです。

栗山町の投票率
60.68%



●栗山町投票所別投票結果

投票場所	有権者数	投票者数
スポーツセンター	2,868 人	994 人
総合福祉センター	2,559 人	1,006 人
カルチャープラザ	1,877 人	740 人
雨煙別公民館	322 人	117 人
農村環境改善センター	1,108 人	490 人
南部公民館	1,013 人	465 人
円山地域文化センター	151 人	82 人
期日前投票	— 人	2,112 人
投票合計	9,898 人	6,006 人
前 回	10,343 人	6,157 人

●選挙区開票結果 有効：5,714 票、無効：292 票、不受理 0 票

候補者名	党 派	得票数	
		栗山町	全道総数
大村小太郎	参 政 党	132 票	13,724 票
ふなはし利実	自由民主党	1,191 票	828,220 票
浜田さとし	N H K 党	81 票	265,862 票
さいとう忠行	N H K 党	58 票	10,108 票
沢田英一	新党くにもり	34 票	454,285 票
はたやま和也	日本共産党	417 票	523,737 票
長谷川 岳	自由民主党	1,390 票	23,785 票
森山よしのり	幸福実現党	47 票	227,174 票
うすぎひでたけ	国民民主党	148 票	63,308 票
徳永 エリ	立憲民主党	1,188 票	1,390 票
石川ともひろ	立憲民主党	966 票	1,390 票
石井よしえ	N H K 党	62 票	1,390 票

●比例代表開票結果

政党等の名称	栗山町	全道総数
	得票数	
参 政 党	132.000 票	5,357.000 票
日 本 共 産 党	423.285 票	189,624.992 票
自 由 民 主 党	2,120.940 票	809,608.315 票
日 本 第 一 党	13.000 票	4,347.527 票
新党くにもり	10.000 票	7,803.000 票
立 憲 民 主 党	1,250.645 票	500,331.595 票
日本維新の会	333.000 票	172,373.071 票
れいわ新選組	193.060 票	97,375.982 票
国 民 民 主 党	160.354 票	90,460.200 票
幸 福 実 現 党	23.000 票	5,357.000 票
N H K 党	129.714 票	58,707.218 票
公 明 党	882.000 票	273,557.726 票
ご ぼ う の 党	11.000 票	7,907.162 票
維新政党・新風	8.000 票	1,901.000 票
社 会 民 主 党	58.000 票	36,305.163 票

※名簿記載者の得票総数を加算した得票総数（記載順序は届け出順）で、按分による小数点第3位まで記載しています。

結果公表！

まちの事業をしっかりとチェック！ 令和3年度 政策評価

町では、栗山町自治基本条例第27条の規定により、総合計画の施策目標に基づき実施する計画事業の進捗状況や現状と課題、成果などを評価・検証し、次年度への改善につなげる政策評価を、平成20年度から実施しています。

令和3年度政策評価結果がまとまりましたので、お知らせします。※政策評価制度の概要各事業の評価内容および結果など詳しい内容は、町ホームページ（<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/soshiki/31/18142.html>）で公表していますので、ご覧ください。

町HPで公開中！



【政策評価の結果】	公表済み（広報くりやま令和4年5月号掲載）				今回公表
評価判定項目	4～9月の実施状況に対する事中評価				4～3月実施状況に対する後評価（担当課でのみ実施）
	一次評価（担当課）	外部評価（評価委員会）	二次評価（副町長）	最終評価（町長）	
計画通り進める	161 事業	3 事業	161 事業	161 事業	159 事業
改善検討（事業費）	0 事業		0 事業	0 事業	0 事業
改善検討（事業内容）	14 事業	0 事業	14 事業	14 事業	16 事業
改善検討（その他）	13 事業		13 事業	13 事業	13 事業
抜本的見直し	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業
合 計	188 事業	3 事業	188 事業	188 事業	188 事業



評価対象事業ヒアリングの様子

栗山町政策評価委員会委員を募集します

評価対象事業の選定（3事業程度）と、事業の評価、改善点などを協議します。

■公募人数
1人（総委員数5人）

■任期
委嘱のあった日から令和6年3月31日まで（2年）

■会議など

9月～2月の間、平日の夜間、8回程度

※会議1回の出席につき、謝礼4千円

■応募資格

町内に在住、在勤または在学されている満18歳以上の方

※3機関以上の町の審議会・委員会などの委員の方は応募できません。

■応募方法

専用の申込書に必要事項を記入し、左記の申込先まで提出
※申込書は左記の申込先でお渡しするほか、町ホームページからもダウンロードできます。

※申込書は郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出ください。また、申込書は返却しません。

■申込期限

8月12日（金）

■決定方法

申込書による書類選考と面談

■問い合わせ

町経営企画課
地域政策グループ

☎ 7502



生活・安全

安全で安心なまちを目指して

24時間安心を見守り
町内の防犯カメラ



また、令和4年10月までに左記の場所に追加の設置を予定しています。
○道道札幌夕張線―道道鳩山継立停車場線の交差点付近



防犯カメラ設置予定箇所（継立）

【問い合わせ】
町環境政策課
生活安全グループ
☎ 73-7510

警察署からのお知らせ

暴力団・地域団結・断固拒否

暴力団排除活動を推進しています

暴力団は、組織の維持・拡大のために、覚醒剤密売や特殊詐欺、密漁、みかじめ料・用心棒料の要求等の犯罪行為を行うだけでなく、組織の関係者を利用して一般社会における経済取引へ介入する

など、様々な手段を用いて活動資金獲得を図っており、暴力団の活性化は様々な犯罪を誘発するだけでなく、暴力団の引き起こす対立抗争を激化、長期化させる原因ともなり、道民の皆様の安全で平穏な日常生活と健全な経済活動に大きな脅威と不安を与えます。
警察は、暴力団の壊滅に向けて強力な取締を推進しています。

「暴力団を恐れない」
「暴力団を利用しない」
「暴力団に金を出さない」
「暴力団と交際しない」

町民の皆さんもこれらを合言葉に、暴力団の違法・不当な活動や犯罪被害に関することは、どんな些細なことでも早期に警察に相談、通報する強い意志と勇気を持って、社会から暴力団を追放しましょう。

詐欺電話が来たら「#9110」

【問い合わせ】
栗山警察署 ☎ 0110
北海道警察ホームページ
www.police.pref.hokkaido.lg.jp

ごみの排出方法

守って下さい！

ごみステーションへの不法投棄で
苦情が増えています

町内に約560箇所あるごみステーションの一部において、違反ごみの排出が増加しています。具体的な違反ごみ内容については次のとおりです。

- レジ袋や段ボールなど指定ごみ袋以外に入れて出されるごみ
- 分別が不適正なごみ
- 通りすがりによるごみステーションへのポイ捨てごみ

これらの違反ごみの排出が増加しており、ごみステーションを管理している近隣住民からの苦情が



指定ごみ袋に入れずに出されたごみ

増加しています。

町では、分別されていない違反ごみが排出された場合は、注意喚起と再分別を行ってもらうために、違反シールを貼り一定期間回収を行わないようにしています。ただし、再分別されないまま長期間放置されると、カラスの被害、ステーションの排出スペースがなくなる、特に生ごみが混入している場合には腐敗臭や害虫の発生などの問題もあり町としても苦慮しているところです。

町では、再分別されない違反ごみは一定期間経過後に回収し、排出者を特定するためにごみの内容を確認しています。名前等が確定できた場合には排出者に再分別の指導を行います。
長期間放置されているごみがある場合は、お手数ですが環境政策課にご連絡いただきますようお願いいたします。

「違反シールが貼られた場合のごみの出し方」

自分の出したごみ袋に違反シールが貼られた場合は、すぐに引き取り、再分別をして下さい。その後、再分別したことがわかるようにシールの上から大きく×印を書いて出し直してください。



違反シールの貼られたごみ



再分別の後の正しい出し方

第9回 くりやま景観フォトコン 募集開始



【締切】
令和5年5月31日

令和4年6月1日以降に栗山町内で撮影された写真をご応募ください。住所年齢問わず誰でも応募可能です。グランプリには2万円相当の町特産品を贈呈！こども賞アリ！詳しくは町ホームページでご確認ください。

【問い合わせ】町建設課技術グループ
☎ 73-7513

町税納期限

町道民税 ②期
国民健康保健税 ②期

後期高齢者医療保険料 ②期
介護保険料 ②期

全てコンビニで納付ができます。

8月31日（水）

※新型コロナウイルスの影響により納税が困難な場合には、申請により徴収の猶予ができますので収納グループにご相談ください。

課税内容に関する問い合わせ 町税務課課税グループ ☎ 73-7505

納税に関する相談 町税務課収納グループ ☎ 73-7506

消費生活相談室です

「置き配」での トラブルに注意！！

「独立行政法人国民生活センター事例より」

事例1 ネット通販サイトで本などを注文した。数日前、置き配での配達完了メールが来たが、商品は届いていない。添付されていた玄関の写真も我が家のものではなかった。(70歳代 女性)

事例2 ネット通販サイトでCDを注文した。置き配の希望をしたつもりはないが、玄関前に配達完了された写真をサイトで確認した。しかし、数時間放置されていたため盗まれたようで、商品を受け取っていない。(70歳代 男性)



南空知消費生活相談室

毎週 月・木曜日 13:00 ~ 16:00 勤労者福祉センター ☎ 72-3581
毎月 第2・4水曜日 13:00 ~ 15:00

注意事項

- 玄関先などの指定した場所に置くことで配達を完了する「置き配」は、ネット通信販売を中心に、急速に普及していますが、誤配、盗難などのリスクもあります。メリットとデメリットを理解して利用しましょう。
- ネット通信販売で商品を注文する際に、初期設定が置き配になっている場合があります。意図せず置き配を選択していないか、注文前に確認しましょう。
- 置き配を利用する場合は、注文前に利用規約をよく読み、誤配、盗難などのリスクを理解し、トラブルの際の補償、連絡先を把握しておきましょう。
- 宅配業者からの配達完了通知などで到着を確認したら、早めに引き取りましょう。置き配用の宅配ボックスや宅配バックなどを利用するのもよいでしょう。
- 困った時は、上記の相談室までご連絡ください。

オレンジカフェを開設

8月のテーマは「夏に食べたくなる魅力のレシピ!」です。夏の暑さを乗り切るためには、食欲をアップする工夫と体力を保つため、栄養をしっかりと食事で摂ることが大切です。今回はガーデンハウスの管理栄養士が「手軽に作ることができ、暑くても食べたくなる」夏バテ予防におすすめレシピをお伝えします。バランスのとれた食事、暑い夏を元気に乗り切りましょう。

【日時】 8月17日(水) 13:30 ~ 14:30

【場所】 カルチャープラザ「Eki」研修室A

【問い合わせ】

ガーデンハウスくりやま(朝日4) ☎ 72-2600

オレンジカフェでは、心配事や話を聞いて欲しいなどの相談を随時お受けしていますので、気軽にお越しください。

※新型コロナウイルス感染予防のため、コーヒーを楽しむカフェは休止いたします。また、感染状況により中止となる場合もありますのでご了承願います。

※事前申込み制としますので 参加希望の場合は、左記問い合わせ先にお申し込みください。



【問い合わせ】
町福祉課
福祉・子育てグループ
☎ 73-2222

体罰によらない子育てを広げよう

Q なぜ体罰はいけないの？

A 体罰が繰り返されると、子どもの心身の成長・発達に様々な悪影響が生じる可能性があります。これは科学的にも明らかになっています。



- 何度も言葉で注意したけど、言うことを聞かないので、頬を叩いた
- いたずらしたので、長時間正座させた
- 宿題をしなかったので、夕食を与えなかった

▶▶▶ 全て体罰です。

現在、子どもへの体罰は法律で禁止されています。

POINT【1】

子どもの気持ちをくみとる

子どもの要求（お腹がすいた、眠い、遊んでほしい等）やかんしゃく、わがままの対応も「〇〇したかったんだね」と大人が言葉にしてあげましょう。

POINT【2】

わざと大人の様子をみながら、いたずらをする時は反応しない

いたずらをやめたタイミングで、ほめてあげましょう（良い行動に注目する）

子育ては迷うことばかりです。ひとりで抱え込まずに、いろいろな人に相談してみましょう。

【子育てに関する相談先】 町子育て支援センター「スキップ」 ☎ 72-1280
(月曜日～金曜日 8:30 ~ 17:00)

国民年金

【納付方法】

- ・毎月納付
 - ・1年前納（4月分～翌年3月分）
 - ・2年前納（4月分～翌々年3月分）
 - ・6カ月前納（4～9月分、10～翌年3月分）
- ※支払い回数は1回払いのみ対象です。

【以下の場合利用不可】

- ・過去の未払い分の保険料を納付する場合
- ・保険料の一部を免除されている場合

国民年金保険料支払に使えます！ 「クレジットカード」

【手続きに必要なもの】

- ・国民年金保険料クレジットカード納付申出書（町住民保健課備え付け）
- ・基礎年金番号のわかるもの（年金手帳または基礎年金番号通知書、納付書など）
- ・クレジットカード（名義人が異なる場合、同意書が必要）

【問い合わせ】

町住民保健課国保グループ ☎ 73-7508

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンボミニ3千万円
(1等3千万円)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
各1枚 300円
7月5日(火)2種類同時発売!
発売期間 7/5(火)～8/5(金)
公益財団法人北海道市町村振興協会

陸・海・空 自衛官募集

【問い合わせ】
札幌地方協力本部恵庭地域事務所 ☎ 0123-34-5438

自衛官候補生採用試験

【試験日】8月26日(金)～28日(日)
※いずれか一日
【締 切】8月19日(金)

航空学生採用試験

【試験日】9月19日(月)
【締 切】9月8日(木)

予備自衛官補採用試験

【試験日】一般：10月1日(土)
技能：10月2日(日)
【締 切】9月16日(金)

※その他、年齢や必要資格などはお問い合わせください。



水資源を守り、水道代をお得に！ 節水にご協力ください

【節水の POINT】

- ①洗濯にはお風呂の残り湯を利用しましょう。
- ②歯を磨くときや手を洗うとき、水を出しっぱなしにするのはやめましょう。
- ③汚れのひどい食器は、新聞紙などのいらぬ紙で汚れを拭き取ってから洗うと、少量の水ですすげます。
- ④食器を洗うときには、おけに水を溜めてつけ置き洗いをし、ゆすぐときにだけ適切な水を流して洗いましょう。

【問い合わせ】

町上下水道課 ☎ 73-7514

午後6時半～8時
場 所
総合福祉センター「しやるる」
講 師
ファイナンシャルプランナー
星 洋子さん
参加料
無料
定員（先着・事前申込制）
40人
※託児が必要な方は8月22日(月)までに申込み下さい
申込先・問い合わせ
町若者定住推進課
☎ 73-7521
Fax 73-3178

相 談
無料法律相談を行います
日 時
8月19日(金) 午後1時～4時
場 所
総合福祉センター「しやるる」
内 容
札幌弁護士会所属事務所による30分程度の法律相談
定 員（事前予約制）
6人
申込先・問い合わせ
町社会福祉協議会
☎ 73-1322

北方領土返還要求運動

8月 は 強 調 月 間

一日も早い返還の実現に向けて...

役場旧庁舎1階ロビーに署名コーナーを設置しています。

【問い合わせ】町総務課総務グループ ☎ 72-1111

— お詫び —
広報くりやま7月号36ページ(裏表紙)「町内小学校田植え体験」の内容に一部誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
【誤】
継立小学校では、学校の水田で実施。
【正】
継立小学校では、片山肇さんの水田で実施。

日時・内容
8月18日(木)
・受付 午前10時
・追悼式 午前10時半
場 所
農村環境改善センター
問い合わせ
町福祉課
福祉・子育てグループ
☎ 73-2222
第49回消費者まつり
日 時
8月28日(日)
午前10時～午後1時
場 所
勤労者福祉センター
問い合わせ
栗山消費者協会 山本 090(2058)5702
※消費者まつりの詳細は、折込チラシをご覧ください。
栗山サッカー大会 Kリーグ(8人制)
日 時
9月3日(土)、10日(土)、17日(土)
24日(土) 午後6時半～9時
場 所
ふじスポーツ広場
対 象

中学生以上の町内在住の方または町内勤務の方で構成されたチーム
参加料
栗山協会登録チーム 7000円
栗山協会未登録チーム 10000円
申込期限
8月8日(月)
監督会議・抽選会(参加必須)
8月10日(水) 午後7時～
スポーツセンター 研修室
申込先・問い合わせ
栗山サッカー協会 住友 ☎ 090(8906)5841
家計の話 町民講座 「突撃!隣のスコイ家計」
「みんないくら貯めてるの? 貯めてる夫婦のヒミツ」
・共働き夫婦の家計の分担法
・結婚時に決めておきたい家計のルール
子育て世代はもちろん、独身者や、相次ぐ値上げに困っている人も絶対に知っておきたい家計のヒント。事前に源泉徴収票の写真を撮って参加しましょう。
日 時
8月25日(木)

広告

永代供養付き **お墓** 宗旨宗派は問いません
お墓のことで、家族に負担をかけたくない方へ
くりやま樹木葬つぎたて **グランドオープン**
大聖寺 夕張郡栗山町継立5-1(大聖寺)
来園のご予約はこちら
くりやま樹木葬専用ダイヤル(お墓あんしん相談室)
☎ 0120-40-7755
午前9時から午後6時(土日祝も営業)
個人・夫婦墓 60(税込)万円～
家族墓 82(税込)万円～
合葬墓 15(税込)万円～
くりやま樹木葬 検索



栗山町生涯学習情報

マナビイ

栗山町教育委員会
総合福祉センター「しやるる」
TEL72-1117 FAX72-6522

開拓記念館特別展

●空撮映像上映会

「空旅・史跡くりやま」

ドローンから撮影した栗山町の史跡映像を上映し、空から栗山町の歴史を辿ります。また、ドローンを使った撮影会も実施します。

◆期間

8月5日(金)～9月18日(日)

◆場所

町開拓記念館

●小企画展開催!!

右記期間中は絵葉書資料にみる「日本の戦時・戦間期展」や日本の伝統文化である「虫送り」の紹介もします。また、新暦8月7日の「七夕」の飾りつけと短冊付けも実施します。

【問い合わせ】

町開拓記念館 ☎726035

図書館休館日のお知らせ

蔵書点検のため休館します。

◆期間

8月22日(月)～29日(月)

・本の返却は町図書館入口右側のブックポストへお願いします。
・期間中は貸出期間延長等のお問い合わせはできません。
・図書館ホームページや電子図書館はご利用できます。

◆日時

9月4日(日)

◆場所

ふじスポーツ広場

◆内容

綱引き、大玉転がしなど

◆対象

3歳以上の町民

◆持ち物・服装

水筒、タオル、動きやすい服装、運動靴

◆申込方法

申込書に記入の上、総合福祉センター「しやるる」または町スポーツセンターへ提出

◆申込期限

8月26日(金)

町民講座 いきいき終活セミナー

◆日時

8月23日(火)

◆場所

午後2時～3時半

◆内容

カルチャープラザ「Eki」

◆対象

コロナ禍における葬儀の事情や人生終盤の生き方について

◆講師

株式会社ライフネット

◆岩見沢公益社

葬儀の相談室

◆室長

北口 精一さん

◆定員

100人(先着順)

◆申込期限

8月16日(火)

【問い合わせ】

町図書館 ☎726055

・8月24日(水)～27日(土)は角田、継立図書館のみ開室しています。

町民ふれあい講座

●エコラフト体験講座

◆日時

9月4日(日)

◆午後1時～4時半

◆場所

カルチャープラザ「Eki」

◆定員

12人

◆受講料

900円

◆講師

斎藤 ひろみさん

◆春山

由香さん

◆持ち物

木工用ボンド

◆申込期限

8月25日(木)

【申込先・問い合わせ】

カルチャープラザ「Eki」

☎73333

どなたでも簡単に
作ることができます!



伊藤正絵画展



町が保有している作品のうち約20点を展示します。

◆展示期間

9月16日(金)～25日(日)

◆展示場所

カルチャープラザ「Eki」

2階 町民ギャラリー

くりやま芸術祭・音楽祭 作品・出演者大募集!!

カルチャープラザ「Eki」の多目的ホールで開催します。

●くりやま芸術祭

◆展示期間

10月13日(木)～16日(日)

◆出品規定

未発表の自作品

◆内容

絵画、文芸、写真など

◆対象

町内在住・在勤の社会人

◆申込期限

9月5日(月)

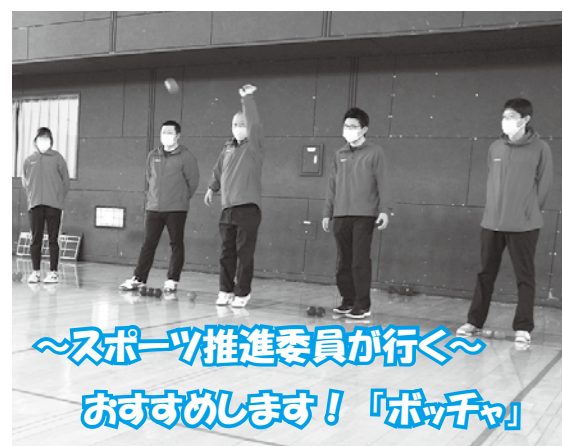
◆くりやま音楽祭

◆日時

10月22日(土)

◆内容

ピアノ演奏や合唱など



●誰でも気軽にプレーできる!!



町スポーツ推進委員
溝渕 咲希

今回、スポーツセンターでポッチャを体験しました。初めてのポッチャだったので、内心ワクワクしながら臨みました。

ポッチャは身体に障がいのある方の為に作られたヨーロッパ発祥のスポーツで、パラリンピックの正式種目でもあります。ポッチャの名称はラテン語で「ボール」という意味で、片手で投げられる重さや大きさのボールを使う競技で

◆対象
町内で活動するグループや個人
◆申込期限 9月26日(月)
※芸術祭、芸能祭のお申込みは総合福祉センター「しやるる」窓口備え付けの申込書を提出してください。

栗山町はたちのつどい 実行委員会メンバー募集!!

◆対象
成年年齢の引き下げに伴い、成人式の名称が変更となります。一度きりの式典を自分たちでつくり上げませんか。

◆募集人数

8人程度

◆活動内容

・事前 記念品の贈呈やアトラクションの準備など
※昨年度のアトラクションはビデオレターを行いました。
・当日 司会進行や成人宣言など

◆申込期限

8月31日(水)

●このページの共通情報 【申込先・問い合わせ】

町教育委員会社会教育課
☎721117

す。赤チームと青チームに分かれてボールを片手で投げたり転がしたりしてのとなる白いボール(ジャックボール)に近付けていき、最速的に近いボールのチームに点数が与えられます。点数の付け方、試合の運び方はカーリングと似ています。

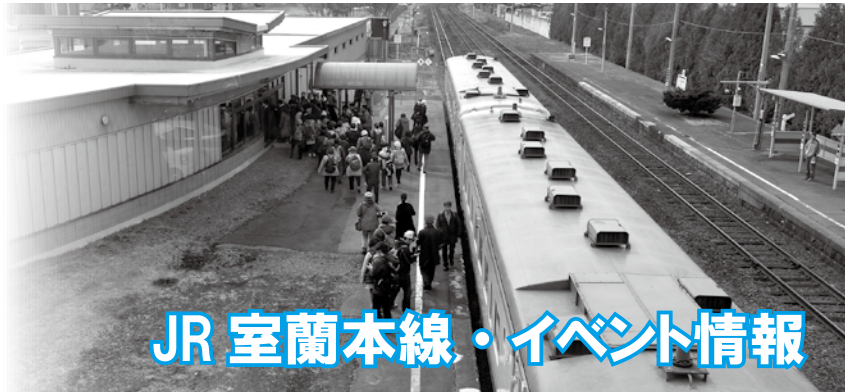
●実際に体験して

ルールを確認し試合を始めるとボールのコントロールが難しかったです。なかなか狙っているコースにボールが行きませんでした。しかし!一時間程度体験し、終盤はボールの重さに慣れ、投げ方が身に付いたのか初めの頃よりボールを上手くコントロールできるようになりました。「まだまだポッチャがしたかった!」というのは、個人的な感想ですが…。

実際に体験して、幅広い世代で力の優劣なく始める事が出来るスポーツであると思いました。椅子に座ったまま競技に参加出来るので、体力などに自信が無い方でも問題なくできると思います。まずは一度、プレーしてみてください!

【問い合わせ】

町スポーツセンター
☎726161



JR 室蘭本線・イベント情報

■わくわく鉄道ジオラマワールド

JR 室蘭本線開業 130 周年を記念するイベントです。旧由仁駅などの鉄道ジオラマや、鉄道関連の写真などが展示されます。また、鉄道関連部品などの販売「鉄道お宝マーケット」も開催されますので、ご来場お待ちしております。

■ジオラマ展示

8月11日(祝)～14日(日) 10:00～15:00

■鉄道お宝マーケット

8月13日(土)、14日(日) 10:00～15:00

由仁町

【場 所】

ゆにガーデン

(由仁町伏見 134 番地 2)

ご来場の際は、ぜひ公共交通機関をご利用ください。

【問い合わせ】

☎ 0123-82-2001 (ゆにガーデン)

8/13 (土)
17:00～

子どもも大人も一緒に

ふるさと 盆 踊り



抽選会があるよ！

踊ってくれた子にプレゼントも！

●日 時

8月13日(土) ※雨天時 14日(日)

15:00～ 開場

17:00～ 盆踊りスタート

20:00～ 終了

●場 所

栗山駅南交流拠点施設 南側駐車場
(旧篠原木材跡地)

●そ の 他

- ・毎年恒例の仮装大会は行いません。
- ・新型コロナウイルスの感染状況により内容変更または中止となる場合があります。

【問い合わせ】

栗夢プラザ ☎ 73-5515

ふるさと 自然教育通信

ふるさと

自然教育通信

VOL.58



ハサンベツ里山の日

◆日 時

8月21日(日)

午前9時～正午

◆場 所

ハサンベツ里山

◆内 容

小川の整備、水芭蕉の
苗植え、薪割り

◆対 象

子どもから大人まで

※小学4年生未満は保護者同伴です。

◆持ち物・服装

タオル、飲み物、汚れてもいい
服装、長靴、軍手、帽子など

【問い合わせ】

町教育委員会社会教育課

☎ 1117

ライトトラップで昆虫観察

◆日 時

8月11日(祝)

午後7時半～9時(雨天中止)

◆場 所

ハサンベツ里山

秋のむしづき

◆日 時

8月28日(日)

午前10時半～正午(雨天中止)

◆場 所

栗山ダム

◆内 容

昆虫採集、昆虫などの説明

※小学4年生未満は保護者同伴です。

◆定 員

30人

◆持ち物・服装

虫網(貸出あり)、飲み物、長袖、
長ズボン、帽子

◆参加料

500円

◆申込締切

8月24日(水)

里山いきもの絵画展

◆募集期間

9月12日(月)まで

◆募集内容

・テーマ

「好きないきもの」

「里山の風景やいきもの」

・サイズ(白い画用紙、横書き)

A3用紙(297×420)

八つ切画用紙(270×381)

※1人1点までです。

※希望者には作品を返却します。

◆部 門

・未就学児部門

・小学1～3年生部門

・小学4～6年生部門

◆特 典

応募した方には参加賞があります。また、各部門で最優秀賞、優秀賞に選ばれた方には賞状や景品が贈られます。

●ライトトラップ、むしとり、 絵画展の共通情報

【申込先・問い合わせ】

オオムラサキ館

☎ 73000

ジュニア

卓球教室

子ども向け卓球教室を開講します。

■期 間 8月31日(水)～10月26日(水)
(毎週水曜日)

■時 間 18:00～19:30

■対 象 小学4～6年生

■定 員 20人(多数の場合抽選)



■受講料 2,000円

■申込期限 8月14日(日)

■場所・申込先・問い合わせ

スポーツセンター ☎ 72-6161

戸籍のまど

Kuriyama town
6月16日～7月15日届出

おめでた

住所	氏名	月日	保護者名
松風	湯川 天叶 ^{てんか}	6/30	恭平・晶子
朝日	高正夏那汰 ^{かなた}	6/30	和明・香菜絵

おくやみ

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
角田	稲垣 幸恵	42	6/16	洋平
朝日4	今井 龍男	89	6/18	本人
朝日4	柳瀬 長吉	89	6/20	本人
中里	藤原 正男	89	6/22	本人
朝日4	島田 潔	90	6/25	本人
大井分	高野 勝義	84	6/25	本人
継立	平井 義和	86	6/26	本人
湯地	富山 敦雄	70	7/2	本人
松風4	千葉 啓輝	87	7/3	本人
旭台	藤島志津子	82	7/3	正弘
杵臼	篠田 孝一	86	7/5	本人
中里	江上 サダ	85	7/10	本人
角田	工藤 安子	98	7/14	本人

一心書道展

出品者募集

【問い合わせ】
実行委員会事務局 成田
☎ 72-7058

◆申込期限 8月12日(金)
◆開催期間 11月10日(木)～13日(日)

編集担当者のひとりごと

▼栗高インターンシップの受け入れを担当しました。1番驚いたのは3人の積極性。取材時のコミュニケーションの取り方や撮影時には絶妙な角度で写真を撮りました。その積極性があれば、この先どんな場面でも自分の良さを発揮し、活躍できることでしょう。今後の成長を楽しみにしています。(伊藤)

▼7月の人事異動により広報担当になりました。新しい業務に新鮮さと好奇心でいっぱいです。初めての取材やカメラに苦戦中ですが、皆さんに興味を持ってもらえる広報を作っていきます。これからは更に暑い日が続くと思いますが、適度な運動・バランスの良い食事を取り熱中症に気を付けて元気に過ごしましょう。(松井)

▼最近、包丁の切れ味が悪くなってきたので札幌にある包丁専門店を訪ねたところ、模様が美しいダマスカス包丁というものが置いてありました。何やら、見た目だけではなく芯が強く切れ味が抜群とのこと。思いがけない出会いに運命を感じ、購入を決意しました。流行りの料理男子を目指したいと思います。(及川)

ご厚意

町へ	
物 品	南坂 一明さん(北学田)

社会福祉協議会へ	
金一封	小幡 孝秀さん(角田)
	高野由美子さん(大井分)

くりのさとへ	
物 品	梅津 良平さん(中央2)

泉徳苑・一草庵へ	
物 品	カインドネスシオミ薬品(松風3)
	空知花き生産組合コポロの会

人のうごき

※6月30日現在、()内は前月比です。

人 口	11,191人	(-7)
男	5,207人	(-11)
女	5,990人	(-6)
世帯数	5,804世帯	(+4)

令和4(2022)年度
栗山町ふるさと応援寄附金

令和4年4月1日から令和4年6月30日までの総数 5,267件

64,897,000円

【問い合わせ】
町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

こちら町長室



【行事】



町内5会場で春のまちづくり懇談会



南空知消防組合設立50周年記念消防演習



飲酒運転根絶の日パトロールに参加



栗山駅南公園スケートボードパークの視察



新保信子さんに100歳祝い記念品贈呈



「地域活性化起業人制度による連携協定」締結式
空き家活用に関わる連携協定締結式



栗山高校女子硬式野球体験会

生まれ変わる栗山高校、まちを挙げて応援！

町民の皆さん、こんにちは。
盛夏の時節を迎え、暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

6月27日から、町内5会場で「春のまちづくり懇談会」を開催しました。
今回の懇談会では、私の「町長2期目の政策」として、継続推進27事業・新規21事業、合わせて**48の公約事業**についてご説明し、懇談させていただきました。
5会場で、**約120名の参加者**からいただいた貴重なご意見やご提言を精査し、現在、策定作業を進めている、まちの最上位計画「**第7次総合計画**」に活かしてまいりたいと思います。
今回ご参加いただいた町民の皆さん、大変ありがとうございました。

7月3日には、「**南空知消防組合設立50周年記念消防演習**」を開催しました。
南空知消防組合は、栗山町・由仁町・長沼町・南幌町の4町を管轄する消防組合として、**昭和47年に設立**され、この度、50年という大きな節目を迎えました。
現在では、1消防本部・1消防署・3支署で108名の消防職員、また4消防団で**445名の消防団員**を有する消防組合にまで発展してまいりました。
30度を超える炎天下の中で行われた消防演習では、分列行進の後、栗夢広場に移動して、小隊訓練・軽可搬ポンプ操法展示・一斉放水・多数傷病者救出救助訓練などが行われました。
各消防団や関係者の皆さんには、**地域住民の生命と財産を守る**ため、引き続きご尽力を賜われますよう、よろしくお願いいたします。

【来客】



愛全会グループの赤塚知以 理事長



栗山町出身のフォークロックシンガー川上雄大さん



山崎温貴キャプテンなど 栗山ロッキーズの皆さん



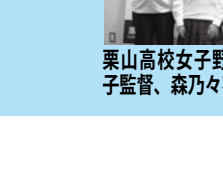
姉妹都市宮城県角田市の黒須貴市長



北星学園大の杉岡直人名誉教授 星槎道都大の畠中明子専任講師



北海道農政事務所札幌支局の佐藤喜朝支局長



栗山高校女子野球同好会の金由起子監督、森乃々花選手、辻奈成選手

7月18日には、栗山高校グラウンドで開催された「**栗山高校女子硬式野球体験会**」に出席しました。
町では、本年より女子硬式野球界のパイオニアである金由起子監督をお迎えし、栗山高校に**女子硬式野球同好会**を設立していただきました。
今年は、十勝方面から2名が入部され、同好会からのスタートとなり、来年度入部の第2期生を募集するため、栗山高校(駒井信和校長)と連携し、体験会を開催しました。
体験会には、全道各地から**中学生の野球女子46名**が参加され、ノック・バッティングなどの実践練習が行われました。練習後、女子生徒と保護者の皆さんに**学校案内と学生寮案内**を行いました。
栗山高校は、来年度より**福祉のまちづくりを学ぶ新たな総合科目**を設けるなど、特色ある普通科を目指し、**全国から生徒の募集**を行います。
新たな総合科目の新設、そして女子硬式野球部の創部と、高校存続を目指して生まれ変わる栗山高校を、まち挙げて応援してまいりたいと思います。

さて、町内の各学校も夏休みに入り、旅行などご家族で出かける機会も増えるシーズンを迎えました。
本町では、6月に栗山中学校の生徒が被害に遭う大変痛ましい交通事故が発生してしまいました。お出かけの際は、交通安全に十分お気をつけいただきたいと思います。
町としても、栗山警察署はじめ町内関係団体の皆さんと連携して、**交通安全のさらなる推進と再発防止**に向け、取り組みを強化してまいります。
事故に遭われた生徒さんの、一日も早い回復をお祈りいたします。

町民の皆さん、**新型コロナウイルス感染拡大期が第7波**を迎えておりますが、今一度、**基本的な感染防止対策**を徹底し、この状況を乗り切っていきましょう。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※変更となる場合があります。

8月1日(月)～4日(木)	東京出張(企業訪問・省庁要望活動)
8月5日(金)	栗山高校女子野球体験会
8月6日(土)	第1回くりやまDream Cup女子硬式野球大会激励
8月7日(日)	くりやま景観フォトコン表彰式 中国人殉難者供養会
8月8日(月)	空知地域づくり連携会議・空知地方総合開発期成会行政懇談会
8月9日(火)	地域支え合い活動空知地区推進セミナー
8月10日(水)	道央廃棄物処理組合指名委員会
8月18日(木)	栗山町戦没者追悼式
8月19日(金)	南空知議会議員親睦パークゴルフ大会
8月20日(土)	町職員採用試験面接
8月30日(火)	高額寄附感謝状贈呈



◎新選組の土方歳三の大ファンだという金岩さん。店内には金岩さんの好みも目立つ

ふるさと栗山で輝く町民をクローズアップ

きらり☆栗山人

金岩商店 金岩 和恵さん

書店のカウンターは第2のステージ

金岩さんは、栗山の小学・中学・高校に通った「栗っ子」でした。中学はソフトテニス部に所属し、全道大会にも出場したスポ根少女でしたが、高校は放送部に所属します。放送部は子供のころから歌が好きだった金岩さんと相性がよく、朗読部門で全国大会に出場するまでに。それをきっかけに、金岩さんはアナウンサーに憧れるようになり、短期大学に進学します。

当初のアナウンサーの憧れはどこやら。短大ではバンド活動に追われる日々となります。歌唱力を買われ、東京の音楽事務所から名指しでオファーを受けますが「メンバーを差し置いてまで、自分一人がデビューしたいと思わなかった」と金岩さん。オファーを断りメンバー全員で上京します。

5年ほどの下積み生活を経て、ロックバンド「ED EN」としてデビューします。

す。しかし、ボーカルの命である喉の病気や交通事故に遭うなど不幸が続く、活動が波に乗り切れず苦悩する日々が続きます。次第に心を閉ざすこととなりED ENを解散。栗山に戻る決意をします。

栗山では、家業である金岩商店で看板娘として活躍しています。日々、来店する子供の成長を見守ることが金岩さんの楽しみであり、2年前にはインスタグラムも始めています。SNS上では、書籍情報の発信を通じて新たな交流が生まれ、ライフワークとしての楽しみも。書店のカウンターは、天真爛漫で来店者を笑顔にさせる金岩さんにとって、第2のステージとなっています。



紹介きれない内容、栗山町公式note「くりやまのおと」に掲載